

平成 27 年 度

# 事業計画及び予算

公益財団法人横浜市建築助成公社

# 目 次

- ◇ 平成27年度 事業計画 ..... 1 頁
- ◇ 平成27年度 収支予算書 ..... 7 頁

## 平成27年度 事業計画

当社は、平成24年4月1日公益財団法人の認定を受け、融資事業（債権管理回収業務）と駐車場事業は公益目的事業として、建物事業は収益事業として実施しております。

融資事業（債権管理回収業務）については、現在、新規融資を中止し、融資債権の回収を中心とした業務を行っております。引き続き、債権回収業務の経験豊富な職員が、的確な回収にあたり、債務者にカウンセリングを行うなど、更なる延滞債権の縮減を図ってまいります。

団体信用生命保険業務については、適切に運営を行ってまいります。

駐車場事業については、横浜市中期4か年計画（2014～2017）において、みなとみらい公共駐車場が、横浜市に移管されることが明記されましたので、これを踏まえた適切な管理運営に努めてまいります。また、その他の駐車場や建物事業についても、今後の方針について関係者と調整を行い、その結果を踏まえ適切な管理運営を行います。

このほか、公社の業務執行については、引き続き人事考課制度やスキルアップ研修等を活用し職員の処遇の適正化や能力アップを促進するとともに、不祥事防止研修や人権研修等を行い、危機管理意識等の醸成を図り、円滑な法人運営に努めてまいります。

保有する施設や資産の整理につきましては、引き続き横浜市や関係機関等と調整を進めてまいります。

今年度は、現在運用している債権管理回収システム及び情報セキュリティシステムのサーバー、端末PC等の保守期限が到来するため、システムの一部更新等を実施します。

今後も個人情報保護法や貸金業法等を遵守し、コンプライアンスを常に意識しながら、債権管理回収システム及び情報セキュリティシステム等の安定的な運用を図ってまいります。

### 公益目的事業

#### 1 融資事業（債権管理回収業務）

##### （1）事業の内容

横浜市の要請に基づき、当社が融資機関となり、市民の皆様等を対象に直接低利で資金融資を行う制度であり、他都市で行っている金融機関預託方式や利子補給方式とは異なる、横浜独自の事業です。

事業の詳細は次のとおりです。

##### ア 個人住宅融資

住宅価額の高い横浜市において、市民の持ち家取得の促進や居住環境の向上を図るために必要な住宅取得資金の融資

##### イ 住宅リフォーム融資

（ア）高齢者、障害児・者の居住に適した住宅のバリアフリー化や、住環境改善を支援するための融資

（イ）マンション共用部分の改善を行う管理組合に対する融資

##### ウ 防災対策融資

（ア）風水害によるがけ崩れ災害の防止を図るための擁壁工事費に対する融資

（イ）地震対策のため、ブロック塀を改善する工事費に対する融資

（ウ）建築物の防災対策のため、中高層ビルからの落下物防止、建築物の耐震化等の工事費用に対する融資

（エ）横浜市から委託を受け、耐震診断の結果、倒壊の恐れがあると診断された住宅に対する改修工事費用及び住宅の建て替え費用の融資

##### エ 賃貸共同住宅建設資金融資

良質な賃貸共同住宅の供給を促進するため、住宅金融支援機構の融資制度を利用して建設を行う者に対する併用融資

オ 市街地整備融資

- (ア) 耐火建築促進法による防火建築帯造成事業の発足を受け、横浜市が補助金（国、県、市）と当会社からの融資金により広大な接収解除地の復興を促進することとし、当会社設立の当初事業として開始した融資
- (イ) 都市開発法の施行を受け、横浜市の副都心や横浜市が指定する商業地域等における再開発事業の促進を図るための、権利者及び組合等への融資
- (ウ) 横浜市からの要請を受け、深刻化する駐車場不足の解消のため、駐車需要の高い地域に駐車場を建設する者に対する融資

カ その他融資

- (ア) 収入基準を超えた市営住宅の入居者を対象に、市営住宅からの転出を促進するために必要な住宅取得資金の融資
- (イ) 路上駐車を解消し、良好な住環境の維持・改善を図るため、共同住宅に駐車場施設を建設・整備する事業者に対する建設資金への融資
- (ウ) 地球温暖化防止策の一環として、太陽光発電システムを設置する市民に対する融資
- (エ) 自治会町内会活動の推進により地域住民の福祉向上を図るため、横浜市内の自治会・町内会館の建設、取得または修繕を行う自治会・町内会に対する融資

(2) 債権回収見込み

(単位 金額：百万円)

区 分	平成27年度 期首融資残高		平成27年度 融資金回収収入		平成27年度 期末融資残高	
	件 数	金 額	※件 数	金 額	件 数	金 額
融 資 合 計	10,668	56,492	1,092	7,440	9,576	49,052
個 人 住 宅	10,310	54,052	1,006	7,231	9,304	46,821
要 綱 融 資	358	2,440	86	209	272	2,231

(※件数は、完済件数)

(3) 団体信用生命保険概況

項 目	平成27年度 当初見込	平成26年度 当初実績
加入者数 (人)	3,098	3,573
残債務額 (百万円)	14,951	18,209

〈年額特約料〉  
4,940円/残債務100万円当たり  
(平成26年度4,670円)

#### (4) 融資事業の状況

事業実施のための財源については、横浜市の損失補償を受けて市中金融機関等からの借り入れにより賅っています。

なお、公社借入利率と市民等への貸付利率との利子差分及び事業実施に必要な人件費、物件費は横浜市が補てんします。

また、現在の事業実施状況は、民間金融機関等による住宅ローンが充実していることから、現時点では新たな融資は行わず、貸し出した資金の管理・回収を行っています。

今年度も、延滞者に対する督促の強化などの取組みを進めるとともに、公社の持つ公共性を考慮し、お客様一人一人の状況を踏まえ、カウンセリングを行い、延滞債権の縮減に努めます。

#### (5) 特定資産取得資金の保有

資金名称	債権回収管理システム再開発等積立資産
対象資産名称	債権回収管理システム等
目的	経年劣化した債権回収管理システムの再開発等
計画期間	平成24年度～平成30年度（7年間）
資産取得等予定時期	平成27年度及び平成32年度
必要最低額	債権回収管理サーバ入替費用等 90,200,000円 平成27年度（稼動後5年）及び平成32年度（稼動後10年） 合計 180,400,000円
算出根拠	債権回収管理システム等導入計画（平成26年度改定）に基づき、稼動後5年及び10年経過時にシステムを再開発等する費用

## 2 駐車場事業

### (1) 管理運営業務

観光客や市民利用者の利便を図るため、みなとみらい公共駐車場、山下町公共駐車場、湾岸線並木トンネル上部駐車場を経営します。

各駐車場の整理の方向性について調整を進めながら、施設設備の点検・保守、設備機器の運転・監視、清掃等を業務委託によって管理運営するとともに、修繕等の維持管理を行います。また、緊急性、施設機能を阻害するものを優先して必要な更新や修繕を実施してまいります。

みなとみらい公共駐車場は、横浜市中期計画（2014～2017）において、市に移管すること、その債務約50億円について、平成27年度から平成32年度まで市一般会計で計画的に負担することが明記されましたので、今後の長期的な利用を踏まえ、必要な設備更新等を行ってまいります。

今年度は、みなとみらい公共駐車場の駐車場管制システム整備工事、保護継電器他の更新工事を行うとともに、山下町公共駐車場の駐車システム機器更新工事等を実施します。

### (2) 駐車場建設の経緯

#### ア みなとみらい公共駐車場

「みなとみらい21地区において公共駐車場を先行的かつ計画的に整備し、21世紀を目指した魅力ある街づくりを進める」という横浜市の方針に基づき、当公社が横浜市の要請を受け、横浜市の補助事業として建設しました。

平成元年10月に着工し、平成3年7月30日より一部、同年10月12日より全面供用開始となりました。

さらに、横浜市の要請により自動二輪車駐車場を設置（44台）し、平成19年4月1日から供用開始しました。

#### イ 山下町公共駐車場

関内・山下地区における駐車場対策の一環として、従前の3層式立体駐車場（横浜市土地開発公社152台収容）を300台収容の10層式立体駐車場に建て替えたものです。平成7年5月に着工し、平成8年9月1日より供用開始しました。

#### ウ 湾岸線並木トンネル上部駐車場

横浜市の要請を受けて、横浜市港湾局及び首都高速道路公団から用地を借り受け、平成10年10月に着工し、一括貸部分（120台）については平成11年1月1日より、月極貸部分（165台）については同年7月1日より供用開始しました。

## 収 益 事 業

### 3 建物事業

#### (1) 管理運營業務

所有する関内中央ビル、大棧橋共同ビル、ヨコハマポートサイドビル、野毛都橋商店街ビルについて、整理の方向性に関する調整を進めながら、施設設備点検・保守、設備機器の運転・監視、清掃等を業務委託によって管理運営するとともに、これら施設設備の修繕等の維持管理を行います。

また、緊急性、施設機能を阻害するものを優先して、必要な更新や修繕を実施し、さらに、今後も長期的な利用が想定される施設については、必要な耐震工事や設備更新等を行ってまいります。

今年度は、大棧橋共同ビルにおいて管理組合が実施する耐震診断に協力します。

#### (2) 施設の賃貸業務

所有施設を賃貸していますが、空室について引き続きテナント確保に努めます。

また、テナントの入れ替えに際しては、必要な修繕や環境改善を速やかに実施し、利用者サービスの向上に努めます。

#### (3) 建物建設の経緯

##### ア 関内中央ビル

防災建築街区造成法の施行に伴い、横浜市で最初の適用事業として昭和38年2月に関内駅前地区(約1.5ha)防災建築街区の指定を受け、事業に着手しました。

当社は、昭和43年以降、街区内で土地その他の権利を取得し、他の権利者と共同ビル建設計画の協議を進め、昭和44年12月に事業実施計画を策定し、昭和45年12月に着工、昭和47年9月に竣工しました。

当会社所有部分については、すべてを横浜市に賃貸し、横浜市の分庁舎として使用されています。

##### イ 野毛都橋商店街ビル

東京オリンピック開催を契機に野毛商店街の露天商撤去が決定され、横浜市(総務局)の要請に基づき、当社が野毛町1丁目、宮川町1丁目地先の道路及び大岡川の公有水面の占用許可を受けて「野毛都橋商店街ビル」を建設しました。

当社がビルを横浜野毛商業協同組合に一括賃貸し、組合員に転貸されています。

##### ウ 大棧橋共同ビル

昭和39年に山下ふ頭整備の一環として臨港線(貨物専用線)の建設を行うにあたり、横浜市(港湾局)の要請に基づき、当社がその障害になった大棧橋付近の建築物を撤去するとともに、横浜市が国から賃借した土地に、権利者12名と共同建築により、「大棧橋共同ビル」を建築したもので、権利者の区分所有建物となっています。

##### エ ヨコハマポートサイドビル

横浜市施行のポートサイド地区市街地再開発事業推進のため、当社がヨコハマポートサイドビルの保留床を取得したものです。平成6年11月1日から当社の事務所として使用するほか、横浜市住宅供給公社等に賃貸しています。

《駐車場概要》

名 称	みなとみらい公共駐車場	山下町公共駐車場	湾岸並木トンネル上部駐車場
所 在 地	西区みなとみらい一丁目3-1	中区山下町240-1	金沢区並木二丁目14-1外
収容台数	普通車 1,176台 自動二輪車 44台	普通車 300台	普通車 285台
面 積	51,051.13㎡	9,449.12㎡	7,452.18㎡
供用開始	平成3年10月12日	平成8年9月1日	平成11年1月1日（一括貸部分） 平成11年7月1日（月極貸部分）

《建物概要》

名 称	ヨコハマポートサイドビル	関内中央ビル	大棧橋共同ビル	野毛都橋商店街ビル	
所 在 地	神奈川区栄町8-1	中区真砂町2-22	中区海岸通1-1	中区野毛町1-22-1先	
敷地面積	4,248.61㎡	2,030.94㎡	250.14㎡ (国有地)	道路専用部分	287.06㎡
	〔区分所有の持分〕 〔割合により共有〕	〔うち公社所有分〕 901.09㎡		公 有 水 面	225.60㎡
				占 用 部 分	
建築面積	1005.32㎡	1842.18㎡	238.16㎡	334.87㎡	
床面積	5,022.18㎡	14,270.30㎡	432.65㎡	823.45㎡	
	(9,280.92㎡)	(20,455.91㎡)	(1,228.67㎡)	(823.46㎡)	
構造・改修	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上11階建	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上10階建	鉄筋コンクリート造 5階建	鉄骨造 地下1階、地上2階建	
完成期日	平成6年10月17日取得	昭和47年9月10日	昭和40年1月20日	昭和39年10月20日	



# 収 支 予 算 書 (正味財産増減計算書ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	10	10	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,300	2,100	200
③ 事業収益			
融資金利息	1,631,700	2,177,300	△ 545,600
賃貸料	493,300	490,100	3,200
共益費	203,500	202,300	1,200
駐車場料金	648,000	645,000	3,000
団信特約料	71,000	85,600	△ 14,600
団信配当金	25,600	31,000	△ 5,400
団信受取保険金	84,600	97,200	△ 12,600
④ 受取補助金等			
横浜市補助金収入	116,700	123,300	△ 6,600
建設補助金振替額	104,500	104,900	△ 400
⑤ 受取受託料			
大棧橋受託料	0	4,500	△ 4,500
⑥ 雑収益			
受取利息	3,900	4,700	△ 800
雑収益	51,390	48,690	2,700
経常収益計	3,436,500	4,016,700	△ 580,200
(2) 経常費用			
① 事業費			
人件費	194,200	183,300	10,900
物件費	3,063,100	3,664,400	△ 601,300
② 管理費			
人件費	41,300	41,200	100
物件費	8,600	8,500	100
経常費用計	3,307,200	3,897,400	△ 590,200
評価損益等調整前当期経常増減額	129,300	119,300	10,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	129,300	119,300	10,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
横浜市補助金収入	400,000	0	400,000
退職給付引当金戻入益	3,600	3,100	500
経常外収益計	403,600	3,100	400,500
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	403,600	3,100	400,500
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	532,900	122,400	410,500
一般正味財産期首残高	22,614,200	21,705,700	908,500
一般正味財産期末残高	23,147,100	21,828,100	1,319,000
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	104,500	104,900	△ 400
当期指定正味財産増減額	△ 104,500	△ 104,900	400
指定正味財産期首残高	3,132,600	3,237,500	△ 104,900
指定正味財産期末残高	3,028,100	3,132,600	△ 104,500
III 正味財産期末残高	26,175,200	24,960,700	1,214,500

(注) 予算書(正味財産増減計算書ベース)及び予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳書は、認定法施行規則第37条に規定する定期提出書類として損益計算ベースかつ事業別に区分されたものとして、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正)の様式2-1及び同様式2-3で示された正味財産増減計算書の様式に基づき作成している。

収 支 予 算 書 (正味財産増減計算書ベース) 内 訳 表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	合計
	公 1 融 資	公 2 駐車場設置運営	共 通	小 計	収 1 建物設置運営		
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	0	0	0	0	10	0	10
特定資産運用益							
特定資産受取利息	800	0	0	800	1,500	0	2,300
事業収益							
融資金利息	1,631,700	0	0	1,631,700	0	0	1,631,700
貸 貸 料	0	0	0	0	493,300	0	493,300
共 益 費	0	0	0	0	203,500	0	203,500
駐 車 場 料 金	0	648,000	0	648,000	0	0	648,000
団 信 特 約 料	71,000	0	0	71,000	0	0	71,000
団 信 配 当 金	25,600	0	0	25,600	0	0	25,600
団信受取保険金	84,600	0	0	84,600	0	0	84,600
受取補助金等							
横浜市補助金収入	12,600	104,100	0	116,700	0	0	116,700
建設補助金振替額	0	104,500	0	104,500	0	0	104,500
雑 収 益							
受 取 利 息	2,500	0	0	2,500	500	900	3,900
雑 収 益	900	2,900	0	3,800	47,590	0	51,390
経常収益計	1,829,700	859,500	0	2,689,200	746,400	900	3,436,500
(2) 経常費用							
事 業 費							
人 件 費	116,000	44,800	0	160,800	33,400	0	194,200
物 件 費	1,762,500	834,400	0	2,596,900	466,200	0	3,063,100
管 理 費							
人 件 費	0	0	0	0	0	41,300	41,300
物 件 費	0	0	0	0	0	8,600	8,600
経常費用計	1,878,500	879,200	0	2,757,700	499,600	49,900	3,307,200
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 48,800	△ 19,700	0	△ 68,500	246,800	△ 49,000	129,300
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 48,800	△ 19,700	0	△ 68,500	246,800	△ 49,000	129,300
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
横浜市補助金収入	0	400,000	0	400,000	0	0	400,000
退職給付引当金戻入益	2,700	300	0	3,000	400	200	3,600
経常外収益計	2,700	400,300	0	403,000	400	200	403,600
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	2,700	400,300	0	403,000	400	200	403,600
他会計振替額	50,800	69,000	0	119,800	△ 119,800	0	0
当期一般正味財産増減額	4,700	449,600	0	454,300	127,400	△ 48,800	532,900
一般正味財産期首残高							22,614,200
一般正味財産期末残高							23,147,100
II 指定正味財産増減の部							
一般正味財産への振替額							
一般正味財産への振替額	0	104,500	0	104,500	0	0	104,500
当期指定正味財産増減額	0	△ 104,500	0	△ 104,500	0	0	△ 104,500
指定正味財産期首残高							3,132,600
指定正味財産期末残高							3,028,100
III 正味財産期末残高							26,175,200

1. 事業費予算額の形態別分類

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	合計
	公 1 融 資	公 2 駐車場設置運営	共 通	小 計	収 1 建物設置運営		
人件費	116,000	44,800	0	160,800	33,400	0	194,200
給料手当	90,371	36,630	0	127,001	27,168	0	154,169
法定福利費	14,739	5,548	0	20,287	4,030	0	24,317
福利厚生費	2,551	832	0	3,383	516	0	3,899
退職給付費用	2,700	400	0	3,100	1,000	0	4,100
賞与引当金繰入額	5,639	1,390	0	7,029	686	0	7,715
物件費	1,762,500	834,400	0	2,596,900	466,200	0	3,063,100
管理委託料	0	172,700	0	172,700	0	0	172,700
支払団信保険料	128,700	0	0	128,700	0	0	128,700
支払団信保険金	84,600	0	0	84,600	0	0	84,600
借入金支払利息	1,332,600	99,000	0	1,431,600	0	0	1,431,600
報酬	31,916	2,236	0	34,152	2,014	0	36,166
派遣スタッフ賃金	2,160	1,001	0	3,161	7,435	0	10,596
旅費	317	143	0	460	160	0	620
減価償却費	25,795	276,800	0	302,595	88,100	0	390,695
貸倒引当金繰入額	8,000	0	0	8,000	0	0	8,000
需用費	18,046	125,750	0	143,796	87,428	0	231,224
消耗品費	4,491	2,775	0	7,266	2,536	0	9,802
印刷製本費	201	158	0	359	160	0	519
光熱水費	6,053	70,240	0	76,293	56,356	0	132,649
修繕費	1,061	50,584	0	51,645	26,532	0	78,177
諸費	6,240	1,993	0	8,233	1,844	0	10,077
会議費	38	15	0	53	13	0	66
役務費	7,440	404	0	7,844	385	0	8,229
保険料	0	800	0	800	1,135	0	1,935
広報費	85	602	0	687	2	0	689
委託料	100,960	9,979	0	110,939	159,843	0	270,782
使用料及び賃借料	157	23,144	0	23,301	22,100	0	45,401
備品購入費	1,479	1,314	0	2,793	699	0	3,492
負担費	30	5,582	0	5,612	4,411	0	10,023
研修費	1,913	437	0	2,350	211	0	2,561
租税公課	18,264	114,493	0	132,757	92,264	0	225,021
合計	1,878,500	879,200	0	2,757,700	499,600	0	3,257,300

2. 管理費予算額の形態別分類

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	合計
	公 1 融 資	公 2 駐車場設置運営	共 通	小 計	収 1 建物設置運営		
人件費	0	0	0	0	0	41,300	41,300
役員報酬	0	0	0	0	0	21,467	21,467
給料手当	0	0	0	0	0	10,547	10,547
法定福利費	0	0	0	0	0	4,336	4,336
福利厚生費	0	0	0	0	0	762	762
退職給付費用	0	0	0	0	0	200	200
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	3,988	3,988
物件費	0	0	0	0	0	8,600	8,600
報酬	0	0	0	0	0	1,258	1,258
派遣スタッフ賃金	0	0	0	0	0	552	552
旅費	0	0	0	0	0	41	41
減価償却費	0	0	0	0	0	3,300	3,300
需用費	0	0	0	0	0	1,182	1,182
消耗品費	0	0	0	0	0	379	379
印刷製本費	0	0	0	0	0	20	20
光熱水費	0	0	0	0	0	543	543
修繕費	0	0	0	0	0	18	18
諸費	0	0	0	0	0	222	222
会議費	0	0	0	0	0	344	344
役務費	0	0	0	0	0	97	97
広報費	0	0	0	0	0	1	1
委託料	0	0	0	0	0	1,394	1,394
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	31	31
備品購入費	0	0	0	0	0	153	153
研修費	0	0	0	0	0	94	94
租税公課	0	0	0	0	0	153	153
合計	0	0	0	0	0	49,900	49,900

### 3. 平成27年度資金調達及び設備投資等の見込みについて

#### (1) 資金調達の見込について

27年度における事業資金の借換に伴う資金調達の見込みは以下のとおり

(単位:千円)

事業名	借入先	金額	用途
公1 融資事業	市中金融機関	32,660,000	融資金貸出資金借入金の借換

#### (2) 設備投資等の見込について

27年度における保有設備の更新等にかかる設備投資及び主な修繕費等の見込みは以下のとおり

(単位:千円)

事業番号	設備投資等の内容	概算取得 予定額	内 訳		資金調達方法
			資本的支出	修繕費等	
公1他 融資事業他	債権回収管理システム他 再構築費用等	116,600	116,600	0	自己資金及び 特定資産取崩
公1他 融資事業他	債権回収管理システム他 不具合対応	22,000	22,000	0	自己資金
公1他 融資事業他	OA機器購入	1,100	1,100	0	自己資金
公2 駐車場事業	保護継電器他 交換工事	16,000	16,000	0	自己資金
公2 駐車場事業	管制システム機器整備	60,000	60,000	0	自己資金
公2 駐車場事業	舗装面等補修工事	30,000	0	30,000	自己資金
公2 駐車場事業	監視カメラ等駐車システム 機器更新工事	9,000	9,000	0	自己資金
収1 建物事業	OAフロア設置等 内装工事	3,750	3,750	0	自己資金
収1 建物事業	耐震補強設計	3,743	3,743	0	自己資金
収1 建物事業	共用トイレ等改修	3,007	3,007	0	自己資金
法人会計	借入システムソフトウェア	2,200	2,200	0	自己資金
計		267,400	237,400	30,000	

#### (3) 特定資産取得資金の積立について

保有する特定資産取得資金の積立予定については以下のとおり

(単位:千円)

資金の名称	積立目標額	27年度 積立予定額	次年度以降 積立予定額
債権回収管理システム再開発等積立資金	90,200	13,000	0
大規模修繕負担金積立資金(※)	175,000	34,000	141,000

※みなとみらい公共駐車場 共用設備大規模修繕の負担に備える資金